

求職者ご紹介書類フォーマット変更のお知らせ

今後、ご紹介時の応募書類フォーマットが変更となります。これまでは「推薦状+キャリアシート（弊社フォーマットの履歴書）+職務経歴書」※1でご紹介しておりましたが、段階的に「推薦状+レジュメ」でのご紹介へ変更となります。※2
※求職者のご紹介方法・貴社から弊社へのご連絡方法などの変更はございません。
※応募書類が「レジュメ」の求職者はリクナビHRTech転職スカウトのスカウト対象外です。

レジュメイメージ



① 転職活動化する求職者の増加

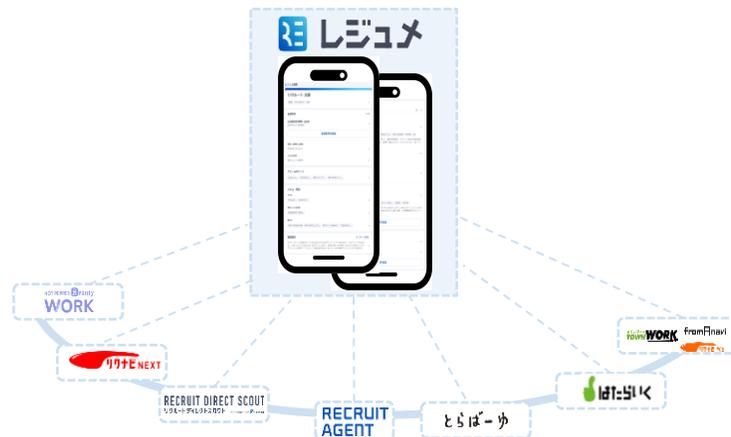
書類作成方法が選択式メインに変わるため、レジュメ作成にかかる入力負担が軽減され、応募件数が増える見込みであるため、これまで書類提出に至らなかった求職者をご紹介できる可能性が高まります。



応募書類変更のメリット

② 他HRサービスとの求職者同時登録

リクルートエージェント以外のHRサービスではレジュメを既に導入済みです。求職者はサービス間でレジュメを持ち運び可能なため、サービス登録者の増加が期待されます。



③ マッチング精度向上

求職者は、スキル・経験を「キーワード」形式で設定します。求人票に搭載されているキーワードとのマッチングが行われシステムマッチングによって徐々にマッチング精度が高まります。



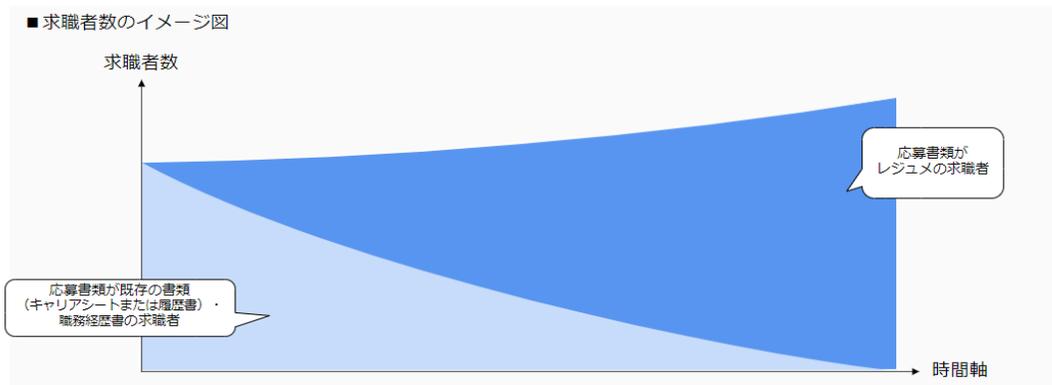
※1 市販の履歴書等のフォーマットの可能性もございます。
※2 選考によっては独自の書類での提出可能性もございます。
※画面は開発中のものにつき、実際の仕様と異なる場合がございます。

リクルートダイレクトスカウトのご案内

- ・応募書類が「レジュメ」の登録者はリクナビHRTech転職スカウトのスカウト対象外です。
 - ・貴社から求職者に直接アプローチするサービスは、リクルートダイレクトスカウトの活用を是非ご検討ください。
- ※応募書類がレジュメの求職者、かつリクルートエージェントおよびリクルートダイレクトスカウト同時登録求職者には、リクルートダイレクトスカウトでアプローチいただくことが可能です。

リクナビHRTech転職スカウト対象者の数

応募書類が「レジュメ」の求職者は今後徐々に増加し、既存の応募書類の求職者は減少していきます。将来的には全ての求職者の応募書類はレジュメとなります。



リクルートダイレクトスカウトとリクナビHRTech転職スカウトの違い

リクルートダイレクトスカウトの「自動送信機能・送信代行」機能により、これまで以上の母集団形成が可能です。リクルートダイレクトスカウトのスカウトの種類は、面接or面談確約となります。

	リクルートダイレクトスカウト	リクナビHRTech転職スカウト
スカウト種類	面接or面談確約	応募喚起[△判定]、面接確約[○判定]
スカウト文面	自由記載(スカウト送信テンプレ設定可)	固定文言(各判定ごとに文面設定)
進捗フォロー	無	有
送信数制限	無	有(求人票1枚につき3通/1日)
送信代行/自動送信	有	無
コンサルティングフィー/採用決定手数料	理論年収の15%	理論年収の35%

【リクルートダイレクトスカウトの利用メリット】

- ①初期費用0円で、採用活動をスタートすることが可能です。
- ②AIエージェントからの候補者提案により、マッチする可能性の高い人材に効率よく出会えます。
- ③レジュメ機能の展開により、登録数増加を見込んでおり、より多くの候補者にスカウト送信できる可能性が高まります

※詳細のお問い合わせは弊社の貴社営業担当までご連絡ください。